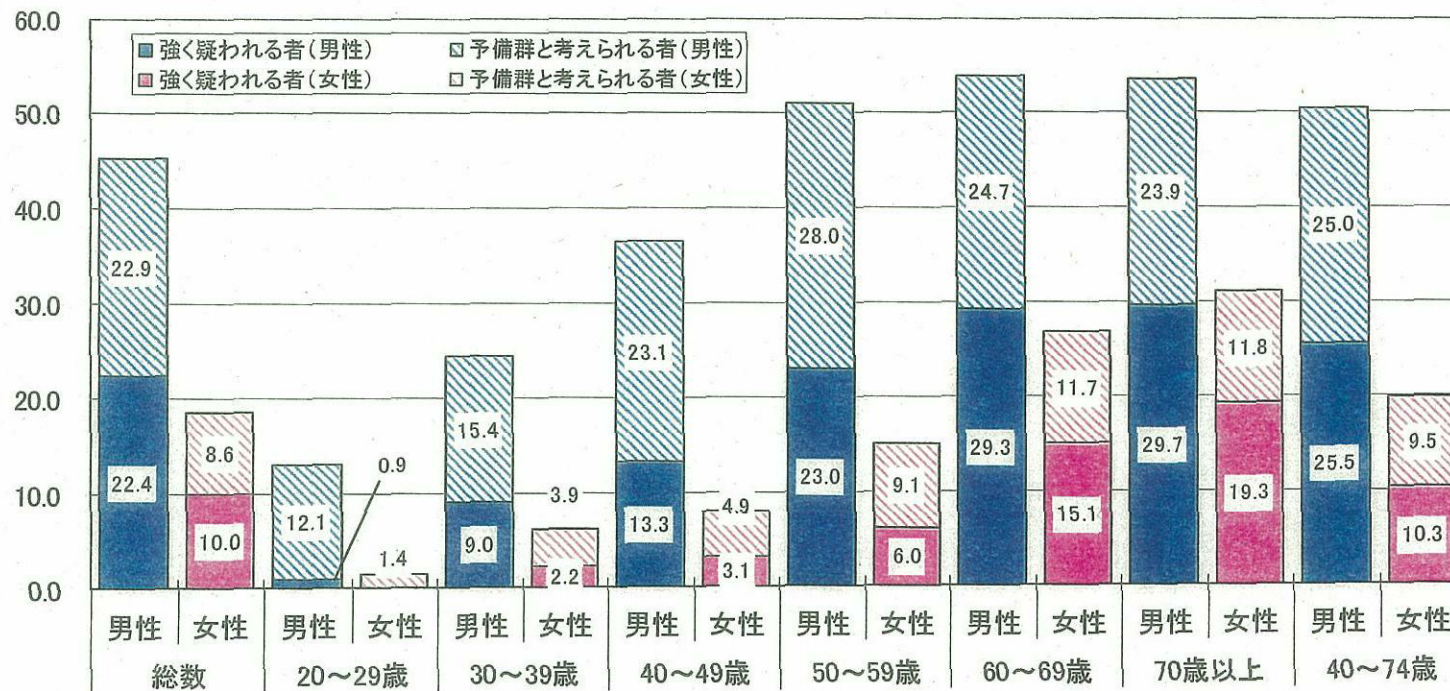


(12) 若年期からの健康づくりの重要性

○40～74歳では、男性の約2人に1人、女性の約5人に1人がメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)が強く疑われる者、または予備群と考えられる者となっている。

○メタボリックシンドローム該当者・予備群の状況

(%)



資料:厚生労働省「国民健康・栄養調査(平成17年)」

(参考)本報告における判定は以下のとおり

メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)が強く疑われる者

腹囲が男性85cm、女性90cm以上で、3つの項目(血中脂質、血圧、血糖)のうち2つ以上の項目に該当する者。

メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の予備群と考えられる者

腹囲が男性85cm、女性90cm以上で、3つの項目(血中脂質、血圧、血糖)のうち1つに該当する者。